



議会だより

いせん

第81号

発行 伊仙町議会

〒891-8293

大島郡伊仙町伊仙1842

事務局 ☎ (0997) 86-3150

編集 議会広報編集委員会

印刷 ㈱奄美新社印刷

議案審議結果・附帯決議…………… 2 P

一般質問…………… 3～6 P

議員大会…………… 7 P

議員表彰・議長の動静・編集後記… 8 P

慰霊塔の修復完了後に執り行われた

第57回戦艦大和を旗艦とする

特攻艦隊戦没将士慰霊祭

令和6年4月7日



令和6年 第1回定例会

一般質問



久保 量 議員

教育行政について

問

教育長として就任後、約1年半が経過したがこれまでの成果について問う。また、先般の臨時議会において教育長選任議決に対し、1期目と違い非常に厳しい評価であったが、どのように捉えているか問う。

答

(教育長)

①子育て支援・家庭環境改善支援及び長期欠席者等の支援を目的とした関係課と連携をとり、児童生徒情報交換会を毎月行うことにした。現在も行政と

様々な関係機関と連携を取りながら話し合いを進め、この支援が子どもたちのために役立つことを願って取り組んでいる。

②児童生徒の学びに向かう力、子どもたち自身から学びたくなるような環境づくりをいかにして進めていくかということで、学習支援ソフトを導入した他、令和5年度には、教育委員会による学校運営協議会の設置を進め、地域の方や保護者の代表の方が学校運営に参画できるような仕組みをつくり上げた。

③小規模校の児童が減ると、学級減になる可能性が高い学校が多いということで、結い結い留学を推進し、4月からは5家族7名の児童生徒が在籍することになった。④中学校の先生方の働き方

改革、部活動の指導技術を高めるための部活動校外指導者運営協議会を設置し、令和6年度は、指導者を各学校の希望するところに、派遣を進めていきたいと計画している。

臨時議会における教育長選任議決に関しては、教育委員会として、職員が幅広い取り組みを推進してきた中で評価されなかったことは、町民の皆様をはじめ、教育委員会の職員や学校関係者の皆さんに大変申し訳なく思う。この評価を私自身謙虚に受け止め、町民の皆様に届くような改善を図っていく必要性を感じている。

問

令和6年度新たに取組み予定の施策はあるのか。また、今後の教育行政の方向性について問う。

(教育長)

答

大きな施策として3つ考えている。

①経済産業省の「未来の教育プロジェクト」教育長が

主導する学校や学びの転換プログラムの一環で、鹿児島県では、この伊仙町だけがいち早く手を挙げてこのプログラムに参加することを希望した。

②令和6年度より5年生から中学3年生を対象としたオンラインを活用した英会話レッスンを実施する仕組みを構築し、「英語教育の町」を掲げ、伊仙町の特色として推進していきたいと考えている。

③部活動の外部指導者からの指導を希望する学校や運動部から始めようと考えており、外部指導者の、技術を高めるために研修を行い、子どもたちの活動を推進していきけるような外部指導者の導入を進めていきたいと考えている。

大規模災害時の対応について

問

頻発する大規模災害に備え、町として水・食糧等の備蓄態勢は十分になされているのか問う。

答

(総務課長)

子育て支援課において、消費期限などを考慮し、令和6年第2回定例会にて5年保存可能な非常用保存水及び保存食、炊き出し用ワカメご飯を予算計上する予定である。また、地域福祉課では、衛生用品を中心として令和5年度に簡易トイレ等を購入しており、令和6年度におむつ等を購入予定となっている。あわせて、自助の取組である各家庭での防災対策として非常持出品、備蓄品の準備についても啓発していきたいと考えている。





清 平二 議員

保健センター運営について

問 現在、保健センターは条例に沿って運営されているのか問う。

答 (健康増進課長)

保健センター運営については、条例に沿って、健康相談、健康教育、健康検診等の業務に取り組んでいることであるが、条例第2条の1に関しては、伊仙町面縄2284番地となっており、新庁舎への住所変更はされていない状況である。今後、庁舎内でも関係課と協議をして検討していく方向で考えている。

問

母子手帳の発行等、現在には子育て支援課で行われているが、プライバシーを守る観点から町民が行きやすいところで行ってほしいと思うが、町民の立場になって今後、課の再編成をする予定があるのか問う。

答 (総務課長)

課の編成というものは、現在考えていないが、プライバシーに係る事業であったり、相談しにくい環境、入りづらい庁舎等々指摘を受けているが、町当局としては、庁舎で各種申請・手続等が完結できることを目標としている。各種事業においても1つの課だけではなく、横断的に関係する案件も増えてきており、横の連携が十二分に図れるように、このような体制をとっている。また、プライバシー面の配慮についても考慮させていただいているのでご理解いただけたら幸いである。

問

不妊治療旅費一部支援事業について、当該者のプライバシー等を確保した適切な対応がなされているのか問う。

答 (子育て支援課長)

伊仙町不妊治療一部支援事業実施要綱に基づき、事業を進めており、支援内容としては、交通費及び宿泊費の助成を行っており、相談体制として、対象者のプライバシーに配慮し、別室にて保健師が適切な対応を行っている。また、町ホームページや広報

紙、リーフレットを活用して、町民の方々へ広く周知を行っている。

問

旅費だけではなく、今後、治療費の助成等も予定しているのか問う。

答 (子育て支援課長)

この不妊治療支援事業の実施要綱は、鹿児島県の離島地域不妊治療支援事業実施要綱に基づき行っているものである。治療費等の提案等もあったので今後検討していきたいと考えている。

令和6年度の職員採用について

問

令和5年度に実施された職員採用試験の受験者数と合格者数は何名か問う。また、令和6年度新規採用予定者数について問う。

答 (総務課長)

令和5年度職員採用試験については、一次試験は8名の申込みがあり、8名が受験している。一次試験は、7名が合格しており、うち、1名が辞退している。二次試験のついては、6名が受験し、最終合格者は6名となっている。採用人数については、合格者6名を予定とし、採用時期についても令和6年4月1日付で発令する予定である。

要望

今後、建築士や障害者の雇用において、それぞれ適正な給与等を考慮した上で、一日でも早く建築士の有資格者を採用していただけるよう要望する。





美島 盛秀 議員

大久保町政の政治姿勢について

長期(22年)の大久保町政において、いまだ解決されていない問題が多数あり、町民へ多大な不利益を与えている事について

問 伊仙町堆肥生産組合使途不明金問題について問う。

答 (経済課長) 本人と連絡がとれており、土地、建屋の売買等について弁護士と協議を進めているところである。

解決策が固まれば早急に対応できていくものと考えており、財源として確保していきたいと考えている。

問 糖業振興会使用途不明金問題における訴訟問題について問う。

答 (経済課長) 訴訟の進捗状況として、刑事事件においては、令和4年4月25日に徳之島警察署で告訴状が受理され、令和5年12月11日、鹿児島地方検察庁名瀬支部で起訴、令和6年2月29日、第1回目の公判が行われたところである。

民事訴訟においては、令和4年9月20日から令和6年2月6日の間、11回の弁論準備期日として弁護士が対応しており、今後、口頭弁論や証人尋問等が行われていくこととなっている。

問 この問題について懲罰委員会を開く考えがあるのか問う。

答 (経済課長) 民事訴訟の結果を踏まえた形で、懲罰委員会等々の開催を検討している。

問 12月議会において、伊仙町地域女性団体連絡協議会に関連した答弁の中で「スクラップ・アンド・ビルド」と表現した真意、また、教育長の答弁の中で「悪しき伝統」と表現した真意を問う。

答 (町長) 組織が時代の中で変化する中で、必ず出ていく段階においては必ず出ていく中で、価値観も変わってくることもある。

外国では、良い意味で使われており、組織を変えていかなければいけないというふうになっていることが世界の常識ではないかと思っている。スクラップとは、不要物だという考えは全くなかったわけだが、誤解を与えたことに関しては語彙力の貧弱さがあり配慮が足りなかったと思っている。発言する言葉は重要であるので、今後は、配慮しながら答弁をしていくことが大事であり、今回指摘していただいたことに感謝している。

町長の答弁にあったスクラップ・アンド・ビルドという表現については、生産や効率の悪い部門を整理し新たな部門を設けるという、企業の中でよく使われている言葉である。名詞的に壊れたものや使いものにならないものなど、言葉の意味としては一般的には使わないということ、今から整理する、また今から立て直すという動詞的には使うことはあることをご理解いただきたいと思います。

私の考えている「悪しき伝統」というのは、政争の具として使われたり、町長派、反対派などという、このような言葉で片付けられるような女性連の団体であっては困るという意味を込めて「悪しき伝統」という言葉を使わせていただいた。

要望 政争の町に戻すことはあつてはならないと考えているので、執行部の皆さん、町長または教育長を中心に、政争の町に後戻りしないよう今後の取組にも十分配慮していただくことを要望する。

あなたの声が、地域を変える



町民の皆さまの、ご意見・議会への要望など、お気軽にお聞かせください。



岡林 剛也 議員

教育行政について

問

全国学力テストの結果、町内小中学校の平均正答率は全国・県平均と比較してもさほど劣らないが、中学校となると全国・県平均を大幅に下回っている。その原因は何処にあると考えるのか。また、その対策はあるのか。問う。

(教育長)

答

今までの課題、方向性として、今までの教師主導の授業を展開していく、子どもが受身的な学習に向かうのではなく、主体的に向かうための授業構成、授業づくりをどのようにしていくなど、保護者を含めた地域、環境を変えていく必要があると

考えている。どのようにして、子どもたちの学力を上げていくかという、子どもたちが自分たちで解決するような話し合いや教え合いなど、学び合いが進むことによって解決できると考えている。



問

学校運営協議会で具体的に学力向上に向けた会議等、行ったことがあるのか問う。

(教育長)

答

令和5年度に、小中学校全ての学校に学校運営協議会の設置はしたが、今の現実では、それが実施されていないと認識してい

る。その中身の改善については、令和6年度の大きな課題であると考えている。

問

町内3中学校間でも上位校と下位校に相当の学力格差があるが、地域性があるのか問う。

(教育長)

答

具体的な名前(地域)を挙げて町民の皆さんにお知らせするというのは正しい方法か分からないが、それぞれの地域の特徴がある中で、一緒に解決するのではなく、学校、保護者、学校運営協議会が連携を取って課題について話し合うことでそれぞれの地域の問題解決につながるのではないかと感じている。



議会を傍聴してみませんか

議会の定例会は、年4回(通常3月、6月、9月、12月)開催され、必要に応じて臨時会が開催されます。

ネット配信も行っておりますが、ぜひ、生の議会を傍聴してみませんか。手続きは簡単で、議会の当日に傍聴席入口の受付表に、住所、氏名を記入していただければです。

なお、次回の定例会(第3回)は、9月3日(火)から予定しております。

詳しくは、議会事務局までお問合せください。

電話番号 86-3150 (直通)



第3回定例会におきましても、「YOU TUBE LIVE」でのライブ中継や録画映像をご覧いただけますので、是非そちらもご活用ください。

第65回奄美群島市町村議会議員大会

去る、4月23日（火）、大和村体育館にて、第65回奄美群島市町村議会議員大会が開催されました。

大会では、鹿児島県知事 塩田 康一知事、大島郡町村会長 高岡 秀規会長より来賓祝辞があり、衆議院議員 三田反訓氏、保岡宏武氏より国政報告、鹿児島県県議会議員 禧久伸一郎氏、寿はじめ氏による県政報告が行われました。

次に、大島郡内各市町村(5ブロック)や議長会から7件の議題が提出され全て採択されました。徳之島地区においては、徳之島3町を代表し、天城町議会建設経済産業常任委員長の喜入議員より「高潮等災害に強い徳之島子宝空港ターミナルビル建替について(徳之島町・天城町・伊仙町)」の提案理由の説明がなされました。

次に、議員研修会として、「台湾・日本有事に備え、戦争を抑止する」と題し、元陸上幕僚長の岩田 清文氏による講演が行われました。



祝辞を述べる 塩田知事



三田反衆議院議員による国政報告



保岡衆議院議員による国政報告



禧久県議による県政報告



寿県議による県政報告



決議案を朗読 前議長



元陸上幕僚長 岩田氏による講演



懇親会のようす

次期(令和7年)開催地につきましては、「伊仙町」と決定しております。

議会の動き

令和6年第1回伊仙町議会定例会における諸般の報告(議長の動静)

動静期間: 令和5年第4回定例会(12月15日)以降の分

※ 掲載されている行事以外にも、各種協議会及び集落行事等にも出席しておりますが、予めご了承下さい。

月	日	行事名	場所	月	日	行事名	場所
12月	18日	徳之島3カ町議会議員連絡協議会第2回役員会	徳之島町	2月	13日	徳之島三カ町議会議員大会	徳之島町
	24日	日本復帰記念祭	ほーらい館		14日	鹿児島県後期高齢者医療広域連合議会第1回定例会	鹿児島市
1月	2日	二十歳のつどい	ほーらい館		18日	第9回とくのしま観光・物産フェア	東京都
	4日	伊仙町消防出初式	伊仙中学校		20日	第75回定期総会	鹿児島市
	19日	令和5年度浄化槽トップセミナー	鹿児島市		22日	ほーらい館運営審議会	ほーらい館
	22日	喜念小学校解体工事安全祈願祭	喜念小学校		23日	徳之島コーヒー収穫祭	町内
	24日	塩田康一知事への要望・意見交換会	鹿児島市		26日	全員協議会・特別委員会	委員会室
	24日	議員研修会	鹿児島市		27日	各種協議会	奄美市
	27日	赤土新ばれいしょ「春一番」出発式	徳之島町		29日	第2回徳之島地域公共交通活性化協議会	中央公民館
	30日	議会全員協議会	委員会室		3月	1日	議会運営委員会
2月	5日	令和6年第1回臨時会	議事堂	4日		議会全員協議会	委員会室

鹿児島県町村議会議長会永年勤続者(功労者)表彰



第1回定例会において、令和5年度鹿児島県町村議会議長会永年勤続者(自治功労者)表彰者伝達式が本会議場で行われました。町村議会議員として15年以上在職し功労のあった議員が対象であり、この度、前徹志議員(阿三)・福留達也議員(伊仙)・永田誠議員(喜念)が表彰されました。

今後も伊仙町議会の一員として、更なる活躍をご期待します。

編集後記

令和6年度がスタートし、早くも3か月が経過しようとしております。4月7日には、今回の議会だより表紙にもありますように、第「57回戦艦大和を旗艦とする特攻戦隊没将士慰霊祭」が大田布岬にて執り行われました。慰霊塔の修復プロジェクトが無事に完了し、長年の雨風に晒されていた慰霊塔が再び輝きを取り戻し、この慰霊祭が執り行われました。慰霊塔は、私たちに、そして、次世代へ恒久平和の重要性を訴え続けるシンボルであることを改めて実感するとともに、今回の修復を通じて、改めてその歴史的意義と責任を深く感じました。修復完了までに多大なご尽力とご協力をいただきました全ての関係者の皆様から感謝申し上げます。

さて、近年の生成AI・IT産業等、情報化社会が進む中、我が伊仙町でも、学校では電子黒板や児童・生徒一人ひとりがタブレットを使用した授業が行われております。町議会においてもインターネット配信がなされ、ライブ中継や録画映像を見ることができますが、町の動向に対し参加する意味も含め、生の議会を傍聴してみませんか。我が町では何が行われているのか、町の方向性がどのようになっているのか、執行部は何を目的として提案しているのか、何が問題視されているのか、議会議員一人ひとりが提案をどう捉えているのか等、議会の傍聴は町政の運営や決定がどのように行われているのかを直接見聞きする貴重な機会だと考えております。

多くの町民の皆様にご参加いただけることを心よりお待ちしております。(傍聴席の数には限りがございます)

【文責 井上和代】

議会広報編集委員会



- 発行責任者 議長 前徹志
- 委員長 大河善市
- 副委員長 井上和代
- 委員 永田誠
- 委員 清平
- 委員 杉山肇